

平成 28 年 12 月 16 日
株式会社アイレップ

【 緊急開催 】 Google モバイルファーストインデックス対応について
アイレップ & 博報堂アイ・スタジオが解説！

「Google モバイルファーストインデックス 徹底攻略セミナー」
1 月 27 日（金）東京にて開催（無料/定員制）

株式会社アイレップ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 CEO：紺野俊介、以下アイレップ）は、SEO・Web マーケティングご担当者様を対象に、「Google モバイルファーストインデックス 徹底攻略セミナー」を 1 月 27 日（金）に東京・渋谷で開催いたします。当セミナーは Google が 11 月に正式発表した、“モバイルファーストインデックス”（以下、MFI）について、各社より解説するものです。

講演は、株式会社博報堂アイ・スタジオ データドリブンクリエイティブセンター 伊藤 智之氏と白石 葵氏をゲストスピーカーに迎え、アイレップ SEM 総合研究所 所長 渡辺 隆広が務めます。

お申込みはこちら

<http://www.irep.co.jp/service/contact/seminar20161216/>

【セミナー開催の背景】

近年、モバイル端末が急速に普及し、全世界でモバイル版の検索数がデスクトップ PC 版の検索数を超えるようになりました。こうした状況下、Google のランキングシステムは変わらずデスクトップ PC 版のコンテンツを軸に、クエリやユーザーとの関連性を評価し、検索順位を決定してきました。そのため、多くのユーザーが検索を通じてモバイル版コンテンツに到達しているにもかかわらず、それを評価対象としないのは、ユーザーの検索体験を損なう可能性もあるという問題が生じ始めています。そこで Google は、この問題を解決すべく、MFI の導入、すなわちモバイル版のコンテンツを評価し、それを軸に自然検索結果を決定したり、スニペットを生成する仕様へと変更することを発表しました。MFI が導入されると、評価対象が PC 版ページではなく、モバイル版ページに基づいて評価されることになります。

そこで当セミナーでは、第 1 部で、MFI のポイントやその影響、ウェブマスターが注意すべき点について解説するとともに、MFI 関連の疑問やご質問にお答えしていきます。また第 2 部では「SEO から SXO へ」と題して、モバイルファーストで劇的に変わった生活者の検索行動と、ユーザーニーズやライフスタイルに沿った検索体験を提供するためのオウンドメディアの最適化についてお話ししていきます。

企業のマーケティングご担当者様、Web ご担当者様、SEO ご担当者様、Web サイト設計の見直しをしたい、モバイルファーストインデックスをはじめとした Google のトレンドについての知識を得たいとお考えのご担当者様、必見のセミナーです。

Google モバイルファーストインデックス 徹底攻略セミナー

日程・会場

■東京会場

日 時 : 2017 年 1 月 27 日 (金) 14:00-16:00 (13:30 受付開始)

会 場 : TKP ガーデンシティ渋谷 ホールA
(東京都渋谷区渋谷 2-22-3 渋谷東口ビル 1 階)

会場地図 <http://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/gc-shibuya/access/>

定 員 : 100 名 (応募数多数の場合は抽選とさせていただきます)

セミナー申込要領

参加費 : 無料

お申込 : 専用フォームよりお申し込みください

締 切 : 2017 年 1 月 20 日 (金) 12:00

※ネット広告代理店、SEO サービス会社、Web 制作会社等、同業他社の方の参加はお断りいたします。

お申込みはこちら

<http://www.irep.co.jp/service/contact/seminar20161216/>

講演概要

■ 第 1 部 アイレップ講演

講演時間 : 14:10~14:50

講演内容 : 『モバイルファーストインデックス 徹底解説&注意すべきポイント』

講演者 : 株式会社アイレップ SEM 総合研究所 所長 渡辺 隆広

■ 第 2 部 博報堂アイ・スタジオ講演

講演時間 : 15:00~15:40

講演内容 : 『SEO から SXO へ～ モバイルファースト時代におけるオウンドメディアの最適化』

講演者 : 株式会社博報堂アイ・スタジオ データドリブンクリエイティブセンター
伊藤 智之 / 白石 葵

登壇者プロフィール (敬称略、登壇順)

◆株式会社アイレップ SEM 総合研究所 所長 渡辺 隆広

日本の SEO 黎明期である 1997 年より SEO サービスを開始。2002 年に会社設立(株式会社イー・プロモート)後、2005 年 4 月より株式会社アイレップにて SEM 総合研究所 所長を務める。アイレップの SEO サービスを監修する他、日米欧の検索業界の市場調査、サーチマーケティング関連のソリューション開発、検索エンジン企業等への事業展開アドバイスなども行う。SEO 分野での第一人者として多くの執筆・講演活動で活躍中。主な著書に「検索にガンガンヒットさせる SEO の教科書」(翔泳社刊)等。また、専門誌・サイトで多数の連載記事を担当し、その高い専門性で人気を博している。

◆株式会社博報堂アイ・スタジオ データドリブンクリエイティブセンター

副部長/UX デザイナー 伊藤 智之

プロデューサー、Information Architect を経験した後、現職。国内外の自動車メーカー、官公庁、電気通信事業会社、外資系保険会社、不動産事業会社などのオウンドメディア戦略立案、コミュニケーション設計、Web サイト・アプリ設計、i-PR 施策企画などに従事。

◇HCD-Net 認定 人間中心設計専門家

◆株式会社博報堂アイ・スタジオ データドリブンクリエイティブセンター

UX デザイナー 白石 葵

デザイナー／アートディレクターを経たのち、IA としてサイトの情報設計や分析に取り組む。現在は UX 専門家として活動。主に定性調査からの仮説立案やモデル化を得意分野としており、クリエイティブアウトプットへつなげる役割を担っている。

◇日本人間工学会認定 人間工学専門家

◇HCD-Net 認定 人間中心設計専門家

◇WACA 上級ウェブ解析士

以上

■株式会社博報堂アイ・スタジオ について

博報堂アイ・スタジオは、クライアント企業の Web サイト、プロモーションサイト、キャンペーンサイトの企画制作とそのコンサルティング、それに伴うシステム開発、公開後の PDCA マネジメントから多言語対応まで、一貫したトータルサポートを高クオリティでご提供しています。さらに、中国や ASEAN 諸国のクライアント企業へのサポートも同様に行っています。また、近年普及がめざましいスマートデバイス向けのサービス開発やアプリ制作をはじめ、SNS、O2O、クラウドサービスといった領域でのソリューション提供にも積極的に取り組んでいます。

—— 会社概要 ——

【社名】：株式会社博報堂アイ・スタジオ

【所在地】：〒100-0006 東京都千代田区有楽町 1 丁目 10 番 1 号 有楽町ビルディング 5 階

【URL】：<http://www.i-studio.co.jp/>

【代表者】：代表取締役社長 平林 誠一

【設立年月】：2000 年 6 月

【資本金】：2 億 6,000 万円

【事業内容】：インタラクティブ・クリエイティブ業務、システム開発業務、CRM 業務

■株式会社アイレップ について

アイレップは広告主のマーケティング成果を最大化するデジタルマーケティングエージェンシーです。国内圧倒的ナンバーワンの SEM 領域に、データを起点とした新たな広告事業・ソリューション事業を加えることで、「ユーザーへの最適な情報流通により、国内外のクライアント企業の成果を最大化へと導くエージェンシー」の立場を確固たるものにしていきます。

—— 会社概要 ——

【社名】：株式会社アイレップ

【所在地】：東京都千代田区永田町 2 丁目 11 番 1 号 山王パークタワー 7F

【URL】：<http://www.irep.co.jp/>

【代表者】：紺野俊介

【設立年月】：1997 年 11 月

【資本金】：5 億 5,064 万円（2016 年 9 月末現在）

【事業内容】：

- ・ 広告代理事業
- ・ ソリューション事業
- ・ ツール事業
- ・ その他（デジタルメディア事業等）

【記事転載・引用等に関する問い合わせ先】

●株式会社アイレップ

TEL：03-3596-8050 FAX：03-3596-8145

【報道関係問い合わせ先】 広報担当 E-MAIL：pr@irep.co.jp

【弊社サービス内容に関する問い合わせ先】 E-MAIL：contact@irep.co.jp

※アイレップは、D.A. コンソーシアムホールディングスの 100%子会社です

■D.A. コンソーシアムホールディングス株式会社

D.A.Consortium holdings

【代表者】：矢嶋弘毅

【所在地】：東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 YGP タワー 33F

【URL】：<https://www.dac-holdings.co.jp/>

【設立年月】：2016 年 10 月

【上場市場】：東京証券取引所市場第二部（証券コード：6534）